

令和5年度 下郷町立榎原小学校 学校経営・運営ビジョン

<福島県で育成したい人間像>

急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

<学校教育目標>

心身ともにたくましく
人間性豊かな 子供の育成

<下郷町の教育>

- 新たな時代に求められる資質・能力を身に付けた児童生徒の育成
- 「自ら学び」「自ら考え」「自ら行動」し、「自ら判断できる」児童・生徒

<目指す児童像>

- 共に支え合う、心豊かな子供
- 共に学び合い、自ら学ぶ子供
- 共に鍛え合う、たくましい子供

<目指す教師像>

- 1 わかる・できる授業を目指す教師
- 2 自己研鑽に励み、常に自分を高める教師
- 3 児童理解に努め、信頼される教師

<目指す学校像>

「期待の登校、満足の下校」が実践できる学校

<重点目標>

共に学び合い、自ら学ぶ子供

- 1 基礎・基本の確実な定着と活用力の育成
- 2 主体的に学ぶ態度の育成と、表現力の向上

共に支え合う、心豊かな子供

- 1 相手意識をもち、他を思いやる実践力の向上
- 2 基本的な生活習慣の育成

共に鍛え合う、たくましい子供

- 1 運動技能及び運動に親しむ態度の育成
- 2 健康で安全な生活を送る資質・能力の向上

<現職教育の研修主題>

自ら学ぶ子供を求めて ～共に、表現し合う子供の育成～

<重点事項>

- 1 現職教育をもとにした指導体制の確立⇒協働的な学びと自己表現の場の設定
- 2 「授業スタンダード」「家庭学習スタンダード」の効果的活用⇒ICT教育の充実と家庭学習カードの活用
- 3 読書活動の推進⇒朝の読書タイム
- 4 言語活動を重視した教科指導の充実⇒自己評価・相互評価の実施、学校評価アンケートの実施
- 5 校内の言語環境の整備・充実⇒発表の場と掲示の工夫

- 1 道徳教育を核とした心の教育の充実⇒互いを思いやる温かな学級経営と自他の命を大切にする指導の徹底
- 2 いじめ未然防止・いじめ根絶の徹底⇒学校生活アンケートの実施とQ-Uテストの実施
- 3 思いやり活動の充実⇒ボランティア活動・縦割り活動の実施
- 4 基本的な生活習慣の定着⇒指導の重点の徹底、家庭との共通理解
- 5 不登校児童等への対応⇒関係機関との連携

- 1 体育科における運動能力を高める指導の充実⇒合同体育やブロック体育の実施
- 2 学校教育活動全体を通じた運動能力を高める場の工夫⇒業間の時間を利用した子供の主体的な活動
- 3 健康教育の指導の充実⇒学校医、学校歯科医、栄養教諭等との連携
- 4 防災教育の指導の充実⇒避難訓練、引き渡し訓練の実施
- 5 安全教育の指導の充実⇒危険を「予測・回避する」(自分の命は自分で守る)ための日常的な指導の実施